

具体的な整備内容シートについて

具体的な整備内容シートは、索引に記載している番号に対応しています。

河川環境 5章

第1欄	第2欄	備考
5.21 河川整備	5.21 河川整備 河川整備を実施して、河川環境のモニタリングを実施することにより得られた整備効果に関する取組及び取組の進捗状況に関する取組を行う。 (1)これらを実施して、水質改善を図り、川の回復を促進する。 (2)河川環境のモニタリングの実施 河川環境のモニタリングを実施し、予備調査を行った上で実施を実施する。また、事業中に実施効果のモニタリングを行い、事業効果のモニタリングを行う。 また、調査に基づいては、自然及び生態系等に配慮した取組も実施し、実施する。 例) ①淀川 干流や支流水域の河川整備(鳥居地区)を日本野鳥の会に依頼して実施する。 ②桂川 自然等に配慮した取組を実施し、川沿いの緑化を実施する。 ③桂川 自然等に配慮した取組を実施する。 ④桂川 自然等に配慮した取組を実施する。 ⑤桂川 自然等に配慮した取組を実施する。 ⑥桂川 自然等に配慮した取組を実施する。 ⑦桂川 自然等に配慮した取組を実施する。 ⑧桂川 自然等に配慮した取組を実施する。 ⑨桂川 自然等に配慮した取組を実施する。 ⑩桂川 自然等に配慮した取組を実施する。	
5.21 河川整備	5.21 河川整備 (1)モニタリングの実施及び効果の評価 ①横断方向のモニタリング及び評価 ②横断方向のモニタリングの実施 原則として、補助線を沿って、横断方向の河川形状の回復を実施する。 例) ①淀川 河川整備(鳥居地区)を実施する。以下の箇所に沿って、河川形状に先行して河川を整備する。また、はねが ②桂川 河川整備(鳥居地区)を実施する。 ③桂川 河川整備(鳥居地区)を実施する。 ④桂川 河川整備(鳥居地区)を実施する。 ⑤桂川 河川整備(鳥居地区)を実施する。 ⑥桂川 河川整備(鳥居地区)を実施する。 ⑦桂川 河川整備(鳥居地区)を実施する。 ⑧桂川 河川整備(鳥居地区)を実施する。 ⑨桂川 河川整備(鳥居地区)を実施する。 ⑩桂川 河川整備(鳥居地区)を実施する。	5.21 河川整備 (1)横断方向の河川形状の回復 ①横断方向の河川形状の回復 ②横断方向の河川形状の回復 ③横断方向の河川形状の回復 ④横断方向の河川形状の回復 ⑤横断方向の河川形状の回復 ⑥横断方向の河川形状の回復 ⑦横断方向の河川形状の回復 ⑧横断方向の河川形状の回復 ⑨横断方向の河川形状の回復 ⑩横断方向の河川形状の回復 ⑪横断方向の河川形状の回復 ⑫横断方向の河川形状の回復 ⑬横断方向の河川形状の回復 ⑭横断方向の河川形状の回復 ⑮横断方向の河川形状の回復 ⑯横断方向の河川形状の回復 ⑰横断方向の河川形状の回復 ⑱横断方向の河川形状の回復 ⑲横断方向の河川形状の回復 ⑳横断方向の河川形状の回復 ㉑横断方向の河川形状の回復 ㉒横断方向の河川形状の回復 ㉓横断方向の河川形状の回復 ㉔横断方向の河川形状の回復 ㉕横断方向の河川形状の回復 ㉖横断方向の河川形状の回復 ㉗横断方向の河川形状の回復 ㉘横断方向の河川形状の回復 ㉙横断方向の河川形状の回復 ㉚横断方向の河川形状の回復 ㉛横断方向の河川形状の回復 ㉜横断方向の河川形状の回復 ㉝横断方向の河川形状の回復 ㉞横断方向の河川形状の回復 ㉟横断方向の河川形状の回復 ㊱横断方向の河川形状の回復 ㊲横断方向の河川形状の回復 ㊳横断方向の河川形状の回復 ㊴横断方向の河川形状の回復 ㊵横断方向の河川形状の回復 ㊶横断方向の河川形状の回復 ㊷横断方向の河川形状の回復 ㊸横断方向の河川形状の回復 ㊹横断方向の河川形状の回復 ㊺横断方向の河川形状の回復 ㊻横断方向の河川形状の回復 ㊼横断方向の河川形状の回復 ㊽横断方向の河川形状の回復 ㊾横断方向の河川形状の回復 ㊿横断方向の河川形状の回復

19

具体的な整備内容の索引

説明資料(第2稿)での記載箇所	章項目	5.2.1	ページ	p.19	行	35行目
事業名	横断方向の河川形状の修復を実施(鶴殿地区)	河川名	淀川			
府 県	大阪府	市町村	高槻市	地先	道鶴、上牧	

<p>現状の課題</p> <p>これまでの河川整備により構築してきた堤防や高水敷、単純な形状の低水路等によって、河川形状が横断方向(水域～高水敷・堤防～河川区域外)に連続性が分断されているところもある。</p>	<p>河川整備の方針</p> <p>横断方向においては、堤防の緩傾斜化や高水敷から水辺への形状をなだらかにするための高水敷の切り下げや生物の生息・生育環境に大切な水陸移行帯等良好な水辺の保全・再生を図るため、水際の改善を行う。</p>
---	---

位置図



具体的な整備内容

ヨシ原の保全を図るために、高水敷の切り下げを実施する。

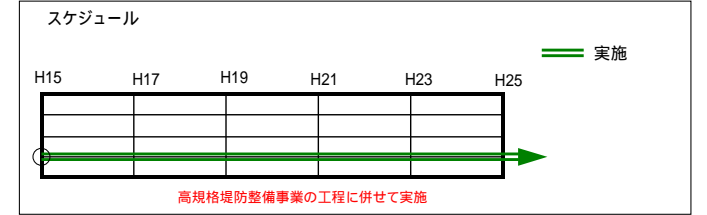
・事業の数量・諸元等

- ・本流側より随時切り下げを実施する。
- ・切り下げ後のヨシ原の回復について事後調査を実施する。

保全対象エリア面積：約75ha

事業費

- ・全体事業費 約3.3億円
- ・うち執行済 0円
- ・うち整備計画期間内 約19.5億円
- ・うち整備計画期間以降 約13.5億円



具体的な整備内容シート

説明資料(第2稿)での記載箇所	章項目	5.2.1	ページ	p.19	行	35行目
事業名	横断方向の河川形状の修復を実施(鴛鴦地区)		河川名	淀川		
府 県	大阪府	市町村	高槻市	地先	道鷺、上牧	

説明資料(第2稿)での記載箇所を記入しています。

説明資料(第2稿)  
2章 現状の課題  
より転載しています。

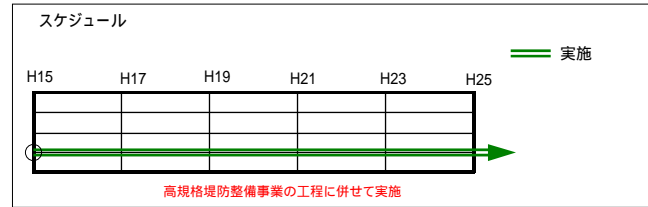
現状の課題 これまでの河川整備により構築してきた堤防や高水敷、単純な形状の低水路等によって、河川形状が横断方向(水域～高水敷・堤防～河川区域外)に連続性が分断されているところもある。	河川整備の方針 横断方向においては、堤防の緩傾斜化や高水敷から水辺への形状をなだらかにするための高水敷の切り下げや生物の生息・生育環境に大切な水陸移行帯等良好な水辺の保全・再生を図るため、水際の改善を行う。
--	--

説明資料(第2稿)  
4章 河川整備の方針  
より転載しています。

位置図 	具体的な整備内容 ヨシ原の保全を図るために、高水敷の切り下げを実施する。  ・事業の数量・諸元等 ・本流側より随時切り下げを実施する。 ・切り下げ後のヨシ原の回復について事後調査を実施する。  保全対象エリア面積：約75ha  事業費 ・全体事業費 約33億円 ・うち執行済 0円 ・うち整備計画期間内 約19.5億円 ・うち整備計画期間以降 約13.5億円
---	--

説明資料(第2稿)  
5章 具体的な整備内容  
より転載しています。

説明資料(第2稿)に記載していない、補足事項を記述しています。



環境 - 5 具体的な整備内容シート(第2稿) 2/4
環境 - 5 具体的な整備内容シート(第2稿) 3/4
環境 - 5 具体的な整備内容シート(第2稿) 4/4

提案理由(代替案含む)

1. 箇所決定理由

整備効果

1. 事業効果

環境 - 5 具体的な整備内容シート(第2稿) 2/4

平面図

第一段階で本川側を「ヨシ原復元対策区域」として切下げる。

第二段階で切り下げる堤防側については、「ヨシ原暫定保全対策区域」があるため、ヨシ原の保全・育成・復元を検討しつつ切り下げる。

横断面図

断面図

切り下げ実施の一例

【平成15年7月7日版】

り、ヨシの加工(よしず等)は地元のキのリード部分としても使われてい  
要なヨシ原の保全・復元が図られる。

化が図られる。

の冠水頻度を上げることが、ヨシ原  
発生する掘削土は、高規格堤防整  
図れる。

くしていたものが、最近では殆ど

関係(1965~1995)

【平成15年7月7日版】

核となる場所であり、その生態

下げ以外に、ポンプアップによ  
である。

導水路案
複数の導水ポンプ、導水路が必要
ポンプの電気代、更新費用が必要
運搬なし

持させるため、上流部にポンプを  
出すヨシの地下茎生育のため、切

切り下げを実施

事後調査の実施

【平成15年7月7日版】

説明資料(第2稿)に記載していない、具体的な説明事項を記述しています。